

【著作権の関係から設問のみ】

2

次の文章を読んで、①～⑤に答えなさい。

- ① —の部分㉔、㉕を漢字に直して楷書で書きなさい。また、㉖、㉗の漢字の読みを書きなさい。
- ② ㉘の中に入る言葉として最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア ひそかに イ あけすけに ウ やみくもに エ おろそかに
- ③ 「この二つの視点」とはどういう見方をいうのか。文章中の言葉を用いて、二点に分けて書きなさい。
- ④ ㉙の中に入る言葉として最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア 身体化 イ 意識化 ウ 固定化 エ 想定化
- ⑤ 「暗黙知として……」「意識する」こととあるが、それを具体的に説明したものとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア ドライバーが、様々な運転動作を逐一確認することなく巧みに運転して、全体が流れるような動作に見えること。
- イ ドライバーが、全体的に流れるように運転しながら、運転技術の一つ一つの動作を細かく調整していること。
- ウ ドライバーが、運転技術の向上を目指して、他人の運転と自分の運転とを比較し、一つ一つの動作を微妙に修正していること。
- エ ドライバーが、意識を集中して流れるように運転しながら、天候や交通量など運転とは無関係なことにも気を配っていること。
- ⑥ ㉚の中に入る言葉として最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア つまり イ または ウ ところが エ なぜなら
- ⑦ 「大切なことは……という」とあるが、「稽古の思想」とはどのような考え方か。文章全体をふまえてわかりやすく説明しなさい。

(西平 直「稽古の思想」)

【著作権の関係から設問のみ】

(村上哲見「漢詩の名句・名吟」)

- ① 「**青**」とは、何のどのような様子を表したのか。文章中の言葉を
使って二十字以内で答えなさい。
- ② 「故人」の意味に当たる言葉を、文章中から抜き出して答えなさい。
- ③ この漢詩はどのような構成になっているか。その説明として最も適
当なのは、ア、イのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア 前半で旅立ちにふさわしいさわやかな風景を描くことで、後半の別
れの寂しさがより強調されている。
- イ 前半に描かれる雨が降って湿っぽくなった風景が、後半の別離の悲
しみへの伏線となっている。
- ウ 前半の場面に人間を全く登場させないことで、後半の旅先での友人
の孤独感が暗示されている。
- エ 前半の場面で近くの景色に注目させることで、後半に描かれる旅先
のはるかな遠さを際立たせている。
- ④ 「たちしかど」という部分は、「霞の立つところに旅立ったが」とい
う意味であるが、ここに用いられている和歌の技法として最も適当なのは、
ア、イのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア 枕詞 イ 序詞 ウ 掛詞 エ 対句
- ⑤ 「はるかな旅路であった」とあるが、そのことは和歌においてどのよ
うに表現されているか。その内容を具体的に説明しなさい。

3

次の文章を読んで、①～⑦に答えなさい。

【著作権の関係から設問のみ】

- ① —の部分③を漢字に直して楷書で書きなさい。また、④の漢字の読
みを書きなさい。
- ② 「ユクくんも、わかつたじやない」とあるが、カエデはどういうこと
を言おうとしているのか。その説明として最も適当なのは、ア、イのう
ちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア ユクが、直感によってネムの木を探し当てたということ。
イ ユクが、ネムの木が分らないのは仕方がないということ。
ウ ユクが、ネムの木を想像することができるということ。
エ ユクが、木の特徴からネムの木を見つけたということ。
- ③ 「ユクは、……かけたした」とあるが、それはなぜか。その理由をわ
かりやすく説明しなさい。
- ④ 「すこい……」とあるが、このときのユウの気持ちを説明したもの
として最も適当なのは、ア、イのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア ウツギの描いた絵の木や花の一本ずつの名前を、カエデが言い当て
られることに気づき、カエデの植物への愛情に心動かされる気持ち。
イ ウツギの絵は、花や木を精緻な筆致で描き、正確な写実性に感嘆す
る一方で、思うように描けない自分の稚拙さを情けなく思う気持ち。
ウ ウツギの描いた絵からは、ウツギの家の花畑の豊かさが感じられ、
花や木を育てたカエデに対するウツギの深い愛情に感じ入る気持ち。
エ ウツギの絵は、木や花の個性にあわせて繊細に描き分けられており、
そこからウツギ夫妻の植物への愛情を感じ取って、感動する気持ち。
- ⑤ 「ここで絵を描くことができるひと」とあるが、「こ」の指すもの
を五字以内で、これ以前の文章の中から抜き出して答えなさい。
- ⑥ 「こ」に入る言葉として最も適当なのは、ア、イのうちではどれだ
か。一つ答えなさい。
- ア 絵空事 イ とりこし苦労 ウ いいがかり エ 思わせぶり
- ⑦ 「目のまえの……気分だった」とあるが、それはどのような気持ちか。
文章全体をふまえてわかりやすく説明しなさい。

(西村すべり「ほくの、ひかり色の絵の具」)